

早期発見のための、新たな「**一歩**」に。

## 低線量肺がんCT検診のご案内

### 精度の高い肺がん検診をお勧めします。



<2013年がん部位別死亡数>

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	肝臓	膵臓
女性	大腸	肺	胃	膵臓	乳房
男女計	肺	胃	大腸	膵臓	肝臓

人口動態統計によるがん死亡データ

肺がんは早期の段階での発見が大切になります。

左図にあるように肺がん、大腸がん、胃がんでの死亡数が上位を示します。

胃がんは検診受診率の増加により減少傾向にあるが、検診及び二次検査受診率の低い大腸がん、肺がんは死亡数が増加傾向にあります。

### ■ 低線量肺がんCT検診の有効性

胸部X線写真では肺の3分の1が近接する臓器(心臓、大動脈、横隔膜など)と重なり、小さな肺がんを発見することが困難です。転移を起こす前に完治可能な時期に肺がんを発見し、治療することで死亡率を減少することができます。

通常肺がん検診では胸部X線検査、喀痰細胞診が一般的に行われますが、早期の小さな病変を発見することは難しく、胸部CT検診を行う施設が増えています。

当院では被ばく低減技術を搭載した  
64列マルチスライスCT装置を導入しています。

・CTは分解能に優れているため、胸部X線写真では不可能な小さな病変の発見ができ低線量肺がんCT検診では、従来の胸部エックス線写真による検診と比較して、より小さく、より早い時期の肺がんを発見できます。

・最先端のCT装置と被ばく低減技術を用いるため、実効線量で1mSv(ミリシーベルト)という超低線量で検査を行うことができます。

(通常行われるCT検査の10分の1程度)。

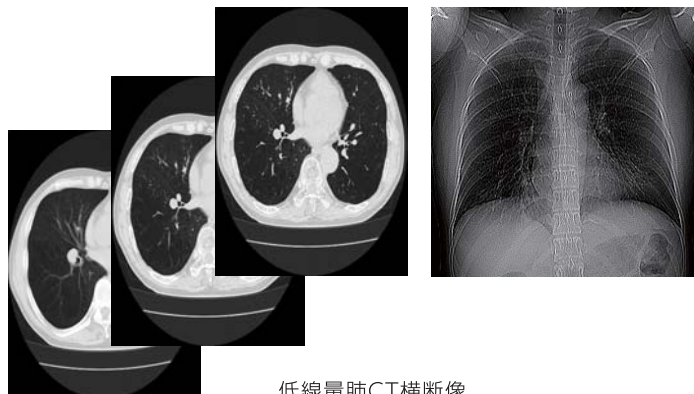
### ■ 肺がん検診の対象となる方

- ・喫煙者の方(現在及び過去)(1日の喫煙本数×喫煙年数=600以上)
- ・せき、たんが続く方 ・ご家族にがん歴のある方
- ・40歳以上の方(男女を問わず)

<肺がんCT検診セットもご用意しています>

低線量肺がんCT検診セット

低線量肺CT撮影プラス喀痰細胞診・腫瘍マーカー(SCC、SLX)



低線量肺CT横断像

<低線量肺がんCT検診についてのお問い合わせ> 医療法人 岐陽会 **サンライズクリニック**

〒501-6004 岐阜県羽島郡岐南町野中3丁目220 TEL.058-247-3307 ✉E-mail:sunrise.xp@ivy.ocn.ne.jp <http://www.sunrise-clinic.gr.jp>